

第5回 食の国際見本市 フードメッセ in にいがた 2013

■開催時期：2013年11月7日(木)～9日(土)

■会場：新潟コンベンションセンター「朱鷺メッセ」

[開催概要はこちら](#)▶[会場写真はこちら](#)▶

食品輸出商談会 in 新潟

■開催時期：2014年3月11日(水)

■会場：新潟コンベンションセンター「朱鷺メッセ」

[開催概要はこちら](#)▶

食文化創造都市推進プロジェクト

■プロジェクト期間：2013年4月1日～2014年3月10日

[開催概要はこちら](#)▶

CITY GARDEN NIIGATA

■開催時期：2013年4月20日(土)～6月16日(日)

■会場：NEXT21

[開催概要はこちら](#)▶[会場写真はこちら](#)▶

新潟・館林 ツツジでつながる園芸文化

■開催時期：2014年3月4日(火)～3月9日(日)

■会場：新潟県立植物園

[開催概要はこちら](#)▶

テーマ	「より良い食を求めて・・・。」
期間	2013年11月7日(木)～9日(土) <ビジネスデイ> 7日(木)・8日(金) 10:00～17:00 <ビジネスデイ/一般公開デイ> 9日(土) 10:00～16:00
会場	新潟コンベンションセンター「朱鷺メッセ」
主催	食と花の世界フォーラム組織委員会・新潟市
主管	(株)新宣・(株)第一印刷所・(株)日本食糧新聞社 共同事業体
協力	(株)北越銀行、(株)大光銀行、(株)日本政策金融公庫、新潟県商工連合会、(株)新潟クボタ
特別協賛	(株)ブルボン、亀田製菓(株)、JAグループ新潟、新潟万代島総合企画(株)
協賛	亀田郷土地改良区、(財)亀田郷地域センター、JA新潟市、JA新潟みらい、新潟日報社、一正蒲鉾(株)、NSGカレッジリーグ、佐藤食品工業(株)、新潟県蒲鉾組合、新津商工会議所、新潟薬科大学、JA越後中央、亀田商工会議所、(株)サンプラスト三笠、(株)北越銀行、(株)大光銀行、JA新津さつき、(公財)新潟観光コンベンション協会、新潟経済同友会、新潟市産業振興センター【指定管理者 新潟市開発公社・愛宕共同事業体】、新潟商工会議所、新潟水産物卸業協同組合、(株)藤井商店、ホテル日航新潟、三菱商事(株)新潟支店、新潟県総合生活協同組合、三幸製菓(株)、JA豊栄(順不同)
後援	国際連合食糧農業機関日本事務所、農林水産省、外務省、駐新潟大韓民国総領事館、在新潟ロシア連邦総領事館、中華人民共和国駐新潟総領事館、ジェットロ新潟貿易情報センター、(公社)新潟県栄養士会、(公社)全日本司厨士協会関東総合地方本部新潟県本部、(一社)新潟県商工会議所連合会、(一社)新潟県調理師会、新潟市食品衛生協会、新潟市食品衛生指導員協議会、新潟市ホテル旅館業連絡協議会(順不同)

入場料 500円(税込) ※招待状持参者は無料
 ※9日：一般は有料

来場者数	開催日	天候	2013来場者数	2012来場者数	2012/2013伸張率
	11/7(木)	雨	2,145名	2,027名	106%
	11/8(金)	曇り	2,892名	2,408名	120%
	11/9(土)	晴れ	3,066名	2,774名	111%
	合計		8,103名	7,209名	112%

来場者数8,103名(目標8,000名) / 目標達成率101%

出展社数 266社・団体 / 227小間

		出展社計	出展社数			
			食品	機械・器具	大学・専門学校・各種団体・機関(産研究)	その他
2013	出展社数	266	148	95	16	7
	出展比率		55.6%	35.8%	6.0%	2.6%
2012	出展社数	191	116	62	6	7
	出展比率		60.7%	32.5%	3.1%	3.7%
2011	出展社数	189	135	46	7	1
	出展比率		71.4%	24.4%	3.7%	0.5%

[フードメッセ in にいがた 2013報告書 \(PDF/7.53MB\)](#)

[フードメッセ in にいがた 2013 会場写真](#)

フードメッセ in にいがた 2013 会場写真



食品輸出商談会 in 新潟 開催概要

目的 日本産農林水産物・食品の輸出促進に向けた活動の一環として、海外販路開拓に意欲のある事業者を対象に海外バイヤーとの商談会を開催。世界的な日本食ブームや食の安全への関心の高まりに伴い高品質な日本の農林水産物・食品の輸出拡大のチャンスとし、新潟の「食」を世界に発信する

概要

開催日時 2014年3月11日(水) 9時～17時
商談件数：96商談
※事前予約制、商談時間1社40分

会場 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター2階スノーホール

主催 ジェトロ新潟、(公財)にいがた産業創造機構、食と花の世界フォーラム組織委員会

共催 新潟県、新潟市

協力 株第四銀行、株北越銀行、株大光銀行、新潟県信用保証協会

招聘バイヤー アジア8社、北米4社、ロシア6社、欧米1社、中東1社
計 10ヶ国、20社、25名
※輸入業、卸業、小売業

参加企業 37社 (うち市内企業13社)

品目 日本産の一次産品・加工食品・酒類等

対象 中小企業基本法に定める中小企業、農業協同組合等

食文化創造都市推進プロジェクト 開催概要

概要

民間の知恵と行動力によって新潟市の食文化による創造的なまちづくりを進めるため、個人、団体のアイデアから生み出され、応募されたプロジェクト企画を補助する。

期間

2013年4月1日～2014年3月10日

目的

食と豊かな自然が調和する新潟市。食を通じ農村と都市が多様なつながりをもつことで、新しい魅力に触れ健康で感性に満ちたくらしが感じられる街づくりを目指す。

- (1) 新潟の食文化・食産業の新たな魅力や価値を生み出す取組
- (2) 新潟の食の新たな魅力を内外にアピールする取組
- (3) 地元の食文化の継承、人材の育成に資する取組

対象者 ・ 内容

- (1) 公募期間および応募件数

- ①第1回平成25年4月1日～5月20日、第2回平成25年5月20日～6月20日
- ②応募件数合計12件

- (2) 認定事業

- ①にいがた女子ガストロノミーリポーター
 - ・プロジェクト名：にいがた女子ガストロノミーリポーター
 - ・代表：木村正晃（料理研究科・野菜ソムリエ）
- ②シェアキッチンプロジェクト
 - ・プロジェクト名：にいがたシェアキッチンプロジェクト
 - ・代表：山倉あゆみ（DAIDOCOプランナー、企画・広報）
- ③クラブ・デ・シェルシェ
 - ・プロジェクト名：第十八回「にいがた」のフランス料理コンクール
 - ・代表：安川隆（オーベルージュ古町シェフ）
- ④亀田梅実業膳プロジェクト推進協議会
 - ・プロジェクト名：美味新潟業膳プロジェクト 江南区梅の里かめだ梅実業膳編
 - ・代表：高津もろみ（国際業膳調理師）
- ⑤精進料理と寺町散策を楽しむ会
 - ・プロジェクト名：新潟精進料理と寺町散策
 - ・代表：中澤新一（NPO法人新潟まちづくり研究会）
- ⑥宮浦中学校 ボランティアガイド推進協議会
 - ・プロジェクト名：中学生の観光と食文化ガイド
 - ・代表：坂井正樹（新潟市宮浦中学校校長）

一般市民 参加人数

14,555人（プロジェクト全体）

CITY GARDEN NIIGATA 開催概要

概 要

- (1) 目 的 新潟の花や食を広くPRし、生産者はもとより流通、小売などの産業全体が活性化するよう 積極的に異業種間の交流を取り入れ、「華のある空間」をテーマに新潟市の中心地で賑わいを創出することを目的とする。
- (2) 運 営 プレ・花DC実行委員会
- (3) 協 力 春一番、にいがた花三昧。連絡会議、まちなか再生若手ワーキンググループ、L A F O R E T 原宿・新潟
- (4) 開催期間 2013年4月20日(土)～6月16日(日)
- ① オブジェ展示 4月20日(土)～6月15日(土) (通期)
- ② スポットイベント 各土日祝日を中心に
- (5) 会 場 N E X T 2 1 ・ 1 階アトリウム

内 容

- (1) 展示物(アトリウム内の空間づくり)
- ① メインオブジェ(森羅万象)装飾
- ② デジタルフラワー&チューリップの展示
- ③ Green&Flower Garden Court(ミニガーデン展示) &古町ぶらり酒PR
- ④ 写真アート展
- ⑤ 学生によるオリジナルフラワードレス展
- (2) 市民参加型イベント
- ① N E X T 2 1 20周年花絵「FLOWER CITY ANNIVERSARY」
- ② ダンスフェスティバル～GATE～
- ③ 花咲く女子カマーケッ
- ④ マザーリングサンデー
- ⑤ ケント大学(花と食の体験教室)
- ⑥ てしごと
- (3) 食を使った社会実験
- ① 「越後姫キャンペーン」の開催
- ② ソムリエがつなぐ生産者とシェフのうまいもの
- ③ 古町屋台の設置、L A F O R E T G R E E N C A F E、飲食ブースのオープン、
- (4) その他のコラボ企画
- ① N o i s m 2 特別公演& J A Z Z ライブ
- ② 庭園文化入門講座～西大畑庭園めぐり～

来場者

101,704人(58日間)



新潟・館林 ツツジでつながる園芸文化 開催概要

展示趣旨

本展示では、館林市の全面的な協力により、本県初となる館林のツツジ登録品種、館林市出身の宇宙飛行士、向井千秋によりスペースシャトルコロンビア号に持ち込まれたタネから育成した「宇宙ツツジ」を公開する。

また、江戸時代から近代までの新潟と館林のツツジを中心とした園芸の歴史を解説し、新しい花卉材料、付加価値の高い植物生産販売、観光資源としての花の利用について考える材料とする。

さらに新潟で積極的に生産販売されている、または将来期待される花木を中心とした植物を生産者のアイデアで展示することによって、新たな魅力をアピールし、来園者の意見を聴取することで、新たな価値を創造し、今後の園芸産業振興に結びつける。

主催・後援

主催 食と花の世界フォーラム組織委員会、新潟県立植物園
後援 館林市

概要

期 日 2014年3月4日（火）～2014年3月9日（日）

会 場 新潟県立植物園（新潟県新潟市秋葉区金津186）【入館料大人600円】

開催内容

- ・館林市のツツジ登録品種、宇宙ツツジの展示（品種紹介の解説パネルあり）
- ・江戸時代のツツジの古典的園芸品種を展示
- ・アザレア、チューリップ、ポケなど近代の新潟を代表する花を展示
- ・パネル展示「にいがた花ものがたり」（新潟県の園芸の歴史）
江戸時代から近代までの新潟を中心とした園芸文化に関するパネル展
- ・花き生産者による在または将来販売される新潟産花木類を中心として、鉢や利用方法など付加価値の高い花の提案型展示

来場者数

開催日	天気	来場者数（人）	前回来場者数（人）
4日（火）	晴れ	189	
5日（水）	雨	80	225
6日（木）	雪	60	281
7日（金）	雪	81	187
8日（土）	雪／くもり	167	454
9日（日）	晴れ	582	518
合計		1,159	1,665